

機械器具 12 理学診療用器具
一般医療機器 止血用押圧器具 (70617000)

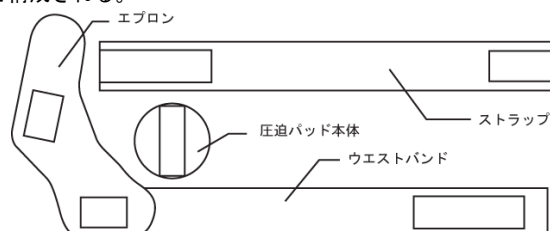
ホールド

【禁忌・禁止】

1. 本製品は使用目的以外に使用しないで下さい。[誤った使用方は本品の破損を招く恐れがあるため。]
2. 本製品の使用前に、変形・傷がないか確認の上使用して下さい。
3. 消毒用アルコール等、有機溶剤を含む薬剤への浸漬、又は薬剤による拭き取りを行わないで下さい。[本品の破損、切断が生じる可能性がある。]

*【形状・構造及び原理等】

血管造影、その他の診断処置終了時に、大腿部又は前腕（橈骨動脈）部のカテーテル挿入部位を圧迫止血するために用いる器具であり、エプロン・ストラップ・ウェストバンド・圧迫パッド本体で構成される。



品番	規格
H100S	スタンダード
H150L	ラージ
H200XL	エクストララージ

*【使用目的、効能又は効果】

本製品は、血管造影、その他の診断処置終了時に、大腿部のカテーテル挿入部位を圧迫止血するために用いる一般手術処置用具である。

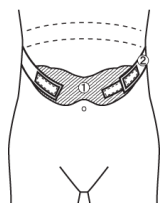
*【品目仕様】

品番	ウェストバンド長さ（許容範囲）	ストラップ長さ（許容範囲）
H100S	72.4cm(±5%)	72.4cm(±5%)
H150L	83.8cm(±5%)	83.8cm(±5%)
H200XL	102cm(±5%)	94cm(±5%)

【操作方法又は使用方法】

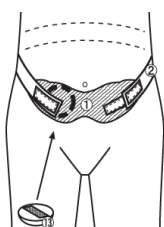
●カテーテル手技前

1. ①エプロンがへその上に当たる様に、②ウェストバンドを腰より上方のウェスト周りに固定する。

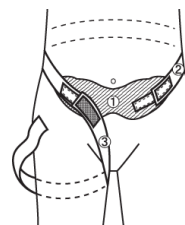


●初期止血手技後

2. 部位全体を清潔におおう。
3. 両手で①エプロンを止血部まで下げる。
4. ⑬圧迫パッドを①エプロンの内側に貼り付ける（止血部位の真上）



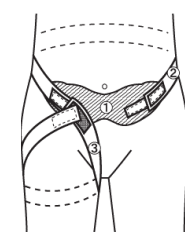
5. ③ストラップの端の白いマジックテープを②ウェストバンドの表面の白いマジックテープの上に貼り付ける（止血部位の真上）



6. ⑬圧迫パッドの先が止血部位全体をカバーしていることを確認する。

7. ③ストラップを下に回して大腿内側から巻き付ける（必要に応じて膝を立てる）

8. さらに大腿外側に引っ張り止血部位の真上の⑭マジックテープ（黒）のところで固定する。



《一般的な使用方法》

本製品は、血管造影、その他の診断処置終了時に、大腿部のカテーテル挿入部位を圧迫止血するために用いる一般手術処置用具である

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 本製品は、水ぬれに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【使用上の注意】

1. 本製品は初期止血手技の後に行ってください。
2. 本製品装着後、6～8 時間は安静にしてください。
3. 仰向けになり足をなるべく動かさない様にして下さい。（ゆるみの原因になることがあります。）
4. 使用中は止血の状態を適宜確認し圧迫の程度を調節して下さい。[患者の状態及び圧迫の程度によって、動脈閉塞。皮下血腫、出血、腫脹、疼痛、痺れ等の症状を併発する可能性がある。]
5. 本製品は医師の指導のもとでご使用下さい。
6. 全ての操作において、感染防止に留意して下さい。
7. 包装が破損、汚損している場合や製品に破損等の異常が認められる場合は使用しないで下さい。

【包装】 1 セット/袋

ビニールパック包装

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者 **テクノロジー株式会社
住所: 〒123-0872 東京都足立区江北 4-30-19
電話: 03-3856-4111 (代)

輸入先国名及び企業名

Maosun Corp.
台湾